

震災による緊急停止後のローラー取り外しに際して(油性)

※緊急避難のために、インキを巻いたまま印刷機が長時間停止状態であった場合。

1: 通電している場合はコンプレッサーに高圧エアが溜まっている状態で作業して下さい。

ローラー上にインキが乾燥・固着していると通電後、各インキローラー制御ピストンが正規位置に作動できず、エア漏れを起こし、高圧エア不足エラーとなる可能性があります。

また、通電していない場合は手廻しが出来る事を確認して下さい。

2: インキが乾燥してローラー間や版胴と固着している場合があります。

UV インキは油性インキに比べローラー上で固着しませんが、長期間放置している場合は部分的に表面で硬化している場合もあります。

インキ乾燥抑制剤、またはインキ洗浄液を十分にインキングに塗布した後しばらく置き、これらが浸み込むのを待ってから、機械付属の手廻しハンドルを機械に挿入します。

挿入後、ユニット間カバーを開けた状態で、数回正転方向に手廻して下さい。また左右に正回転、逆回転を数回繰り返して下さい。

3: 機械各機種の「取り扱い説明書」の手順に従いローラーを取り外して下さい。

※手廻しが不可能な場合はインキが固着した状態でローラーを取り外すこととなります。その場合はゴム表面を損傷することが懸念されます。また長期間の放置によってローラーが変形していることも考えられます。

ご不明な点や、気になる点等ございましたら、下記弊社カスタマーケアセンターまでご連絡いただきますようお願い申し上げます。

カスタマーケアセンター

ご連絡先一覧

印刷機・パッケージ関連後加工装置 : 0570-666-431 (北海道・東北・関東・甲信越・静岡 50Hz 地区)
0570-666-432 (北陸・東海・近畿・四国・中国・九州・沖縄地区)

CtP・プリネクト製品: 0570-666-433

製本機・断裁機: 0570-666-434

ナビダイヤルをご利用頂けない場合: 03-5715-7248

ファックス番号: 03-5715-7180

ホームページ: www.heidelberg.com/jp